

首都高 4 号新宿線（三宅坂 JCT～高井戸）関連トピックス

◎中央環状線山手トンネルの開通でより便利に快適になりました。

(1)平日渋滞ピーク時（11 時）の所要時間の短縮【高井戸 ⇒ 三郷】

開通前：都心環状線を利用するルート・・・約 75 分

開通後：山手トンネルを利用するルート・・・約 50 分

☆約 25 分短縮

(2)平日渋滞ピーク時（11 時）の所要時間の短縮【高井戸 ⇒ 霞が関】

開通前：約 30 分

開通後：約 20 分

☆約 10 分短縮

(3)環境負荷軽減【高井戸 ⇒ 三郷】

開通前：都心環状線ルート

開通後：山手トンネルルート

前後の比較で ☆大型車軽油代が 1 台あたり約 300 円節約

☆1 台あたり 1.2kg/台（牛乳パック 629 本分）の CO₂ を削減

◎代々木 PA 手前の参宮橋カーブでは様々な交通安全対策を行って事故削減に努めています。

【交通安全対策】

- ・雨天時の事故防止に効果のある高機能舗装を敷設
- ・前方に急カーブの存在を示し、視覚的に注意喚起を促すカラー舗装及び大型注意喚起板を敷設
- ・滑り止め加工をした鋼製ジョイントの設置
- ・ITS 技術を活用した安全走行支援サービス（社会実験：下イメージ図）を実施

カーブに設置した赤外センサーがカーブ前方の渋滞や停止・低速車両をリアルタイムに検知し、その情報をカーブ手前約 300m に設置した VICS ビーコンから後続車両の VICS 対応カーナビに送信する仕組み。情報を受信したカーナビは、喚起音とともに簡易図形により「この先渋滞、注意」等の情報をドライバーに提供。

【イメージ図】



【参宮橋カーブ 事故件数推移】

